News Release

2025 年 1 月 14 日

県内景気動向調査（2024 年 10-12 月実績、2025 年 1-3 月見通し）

― 県内景気は緩やかに拡大している ―

株式会社海邦総研（代表取締役社長：湖城誠一郎）はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

2024 年 10-12 月期の県内企業の景況判断 BSI は 6.6 の「上昇」超となった。原材料費の高騰や最低賃金上昇に伴う人件費負担の増加が企業収益を圧迫している一方で、入域観光客数は前年比増を維持し、これに関連した消費や投資は増加傾向にあることから「**県内景気は緩やかに拡大している**」。

一方、2025 年 1-3 月期の景況見通し BSI は 10.3。観光需要は底堅く推移する見込みであるが、人手不足の深刻化や原材料費の高騰が継続することから、コスト面での懸念は拭えない状況にある。価格転嫁は業態により進捗状況にばらつきがあり、収益改善には依然として課題が残されている。

【業種別概要】

■ **観光関連 〔 コスト高の厳しさ増す 販売価格向上が課題 〕**

- 10-12 月期の旅行・宿泊業の景況判断 BSI は-17.2 で「下降」超となった。入域客数が好調な中での BSI の低下は、繁忙期である夏場からの反動に加え、人件費やコスト高などによる利益を出しづらい状況が影響していると考えられる。

■ **建設業 〔 3 期ぶり「上昇」超、人員不足で受注抑制 〕**

- 10-12 月期の建設業の景況判断 BSI は 18.2 で、3 期ぶりに「上昇」超となった。観光回復を背景としたホテル建設や企業の不動産投資により、受注状況が良好だが、依然として建築費の高騰と人手不足が大きな課題となっている。

■ **卸売・小売業 〔 コスト増と価格転嫁が続く 〕**

- 10-12 月期の卸売・小売業の景況判断 BSI は 1.6 で若干の「上昇」超となった。仕入れ価格の高騰が継続し、これに併せて価格転嫁も進んでいる。ただし、一部の商品・サービスでは価格転嫁できない状況が見られる。

■ **飲食サービス業 〔 閑散期で景況感悪化、最低賃金上昇が痛手に 〕**

- 10-12 月期の飲食サービス業の景況判断 BSI は-13.6 で「下降」超。観光繁忙期が終わったことによる景況感の悪化がうかがえる。原材料費の上昇が突出しているほか、最低賃金の大幅な引き上げが人員確保の障害になっている。

【雇用】

■ **従業員数 〔 建設、医療・福祉、情報通信で不足感強く 〕**

- 10-12 月期の従業員 BSI は 51.2 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が不足する状況が見られる。

《本調査の問い合わせ先》
株式会社 海邦総研 （担当：地域経済調査部 瀬川、当銘）
〒900-0025 那覇市壺川 3-1-19 拓南第 2 ビル 1F TEL:098-987-5250

海邦総研 Kaiho Research Institute,ltd.

Ⅰ 県内企業の景況判断 BSI

■ 実績と見通し

- 実績（2024 年 10-12 月期）
  - 全体の景況判断 BSI（実績）は、6.6 で「上昇」超
- 見通し（2025 年 1-3 月期）
  - 全体の景況判断 BSI（見通し）は、10.3 で「上昇」超

■ 主要業種別結果

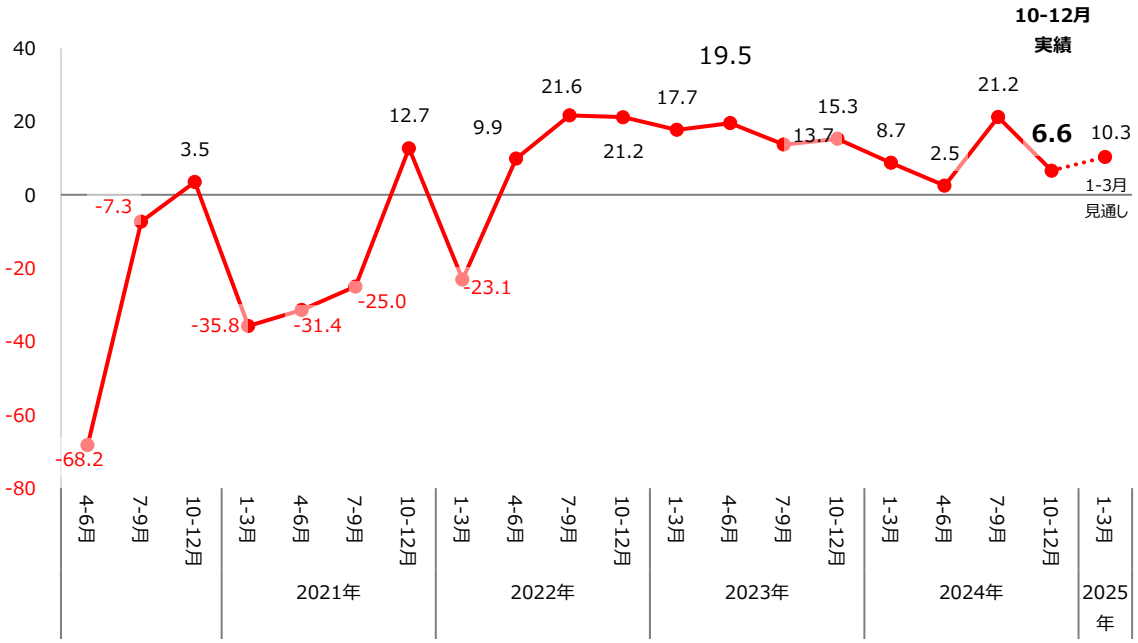
- 実績（2024 年 10-12 月期）
  - 「上昇」超は、情報通信業（37.5）、建設業（18.2）、不動産業等（18.2）、その他のサービス業（10.4）、製造業（8.5）、卸売・小売業（1.6）となっている。医療・福祉は 0.0 だった。
  - 「下降」超は、旅行・宿泊業（-17.2）、飲食サービス業（-13.6）となっている。
- 見通し（2025 年 1-3 月期）
  - 「上昇」超は、不動産業等（30.3）、卸売・小売業（17.2）、情報通信業（12.5）、医療・福祉（11.1）、旅行・宿泊業（10.4）、建設業（9.1）、その他のサービス業（6.5）、飲食サービス業（4.5）となっている。
  - 「下降」超は、製造業（-8.6）のみだった。

■企業の景況判断BSI（前期比「上昇」-「下降」社数構成比）

時期		2023年				2024年					2025年
		1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 （見通し）	**10-12月 実績**	**1-3月 （見通し）**
全業種BSI		17.7	19.5	13.7	15.3	8.7	2.5	21.2	6.2	**6.6**	**10.3**
	建設業	10.9	1.4	3.1	30.4	10.4	-4.1	-2.9	11.6	**18.2**	**9.1**
	製造業	5.6	9.5	-7.1	17.5	-6.5	0.0	9.3	7.0	**8.5**	**-8.6**
	情報通信業	31.6	16.7	0.0	0.0	46.2	16.7	33.3	6.7	**37.5**	**12.5**
	卸売・小売業	2.8	21.5	29.6	16.7	-3.0	-4.8	31.7	11.1	**1.6**	**17.2**
	不動産業等	27.8	38.2	24.0	12.1	22.2	11.8	14.7	11.8	**18.2**	**30.3**
	旅行・宿泊業	36.8	31.0	57.7	0.0	20.0	-9.8	67.6	-29.4	**-17.2**	**10.4**
	飲食サービス業	52.9	25.0	50.0	6.3	17.4	-14.3	62.5	-25.0	**-13.6**	**4.5**
	医療・福祉	-25.0	-23.5	-29.4	0.0	0.0	5.0	-10.5	10.5	**0.0**	**11.1**
	その他のサービス業	26.0	38.5	11.8	19.7	11.3	19.8	16.5	17.6	**10.4**	**6.5**
資本金別	1000万円未満	8.2	8.7	10.8	14.4	-1.7	6.1	23.3	4.7	**0.0**	**-2.7**
	1000～5000万円未満	17.4	19.6	10.1	14.3	14.4	-2.2	17.0	4.5	**3.4**	**15.6**
	5000万～1億円未満	17.5	30.0	25.6	19.2	12.5	15.6	27.7	17.0	**23.8**	**11.9**
	1億円以上	40.0	33.3	26.1	25.0	8.7	0.0	21.7	0.0	**32.0**	**20.0**
従業員数別	10人未満	12.0	26.2	9.0	9.3	7.5	7.6	15.1	-1.7	**-4.1**	**5.1**
	10～19人	16.1	10.0	4.2	18.3	11.3	-11.3	32.9	5.5	**6.2**	**9.4**
	20～49人	4.3	12.8	9.6	12.1	1.9	2.1	10.1	6.7	**12.1**	**14.3**
	50～99人	28.9	19.6	31.8	27.8	4.5	4.4	29.2	8.3	**15.2**	**15.2**
	100人以上	40.0	37.3	22.0	20.4	40.0	5.3	29.6	20.4	**11.1**	**13.0**
地域別	本島北部地区	8.3	22.2	28.0	10.3	17.1	-33.3	25.0	-7.5	**-2.7**	**8.1**
	本島中部地区	10.7	9.1	13.8	17.1	8.8	5.9	20.9	12.8	**7.4**	**12.5**
	本島南部地区	18.3	13.8	15.5	20.9	11.5	12.7	2.9	11.8	**30.0**	**10.0**
	那覇地区	27.3	28.2	10.2	16.7	7.7	-7.3	24.3	4.9	**8.4**	**12.6**
	離島地区	30.3	40.5	9.4	-2.9	0.0	36.8	50.0	-17.9	**-32.4**	**-2.9**

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

■ BSI 推移



Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

2 各業界別総評

観光関連 〔 コスト高の厳しさ増す 販売価格向上が課題 〕

2024 年 10-12 月期の旅行・宿泊業の景況判断 BSI は-17.2 で「下降」超となった。

沖縄県への入域客数は 2024 年 11 月まで 36 カ月にわたり前年比増。特に国内需要は堅調で、繁忙期が過ぎたこの冬場においても好調を呈している。市場が好調な中での BSI の低下は、夏場からの反動に加え、人件費やコスト高などによる利益を出しづらい状況が影響していると考えられる。

アンケート結果では売上や利益の減少傾向に加え、仕入れ価格高騰の様相が表れていたものの、商品・サービスの販売価格はそれほど上がっていなかった。このことから、夏場に比べ客数が減少・分散している中で、価格を上げられない状況があったと推察される。アンケートの自由回答では、現状の販売価格の低さを指摘する声が多数挙がった。前回調査時にも「需要低下時期には夏場のような価格を維持できない」との声が聞かれており、危惧が露呈した形だ。

こうした状況の改善に向けて、「本土においてインバウンド回復を背景に宿泊価格が高騰している」とし、インバウンドの回復を切望する声も複数聞かれた。

人手不足 BSI は引き続き高水準で、稼働の調整などにより売上機会の損失を被る状況が見られる。一方で、事務作業や現場対応などに DX を導入するなど、人手不足克服に向けた工夫が取られている。

2025 年 1-3 月の景況見通し BSI は 10.3 で「上昇」超。県外需要、海外需要の回復が期待されている。ただ、売上高の改善は見通されるが、経常利益については引き続き「下降」超となっており、「コスト増が利益を圧迫する状況」が継続する見通しとなっている。

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

建設業 〔 3 期ぶり「上昇」超、人員不足で受注抑制 〕

2024 年 10-12 月期の建設業の景況判断 BSI は 18.2 で、3 期ぶりに「上昇」超となった。観光回復に伴うホテル建設や企業の不動産投資により、受注状況が良好な企業が増えたことが要因とみられる。

県内建設業は公共工事を中心に一定の需要は維持されているものの、建築費の高騰と人手不足が依然として大きな課題となっている。建築資材ではセメント価格の上昇が続いているようだ。2024 年問題への対応として、建設各社は残業規制への対応を迫られており、人員不足から受注を抑制せざるを得ない状況が生じている。

マンション市場では、2024 年の着工数が 2023 年の半分程度まで減少している。土地価格と建築費の両方の高騰により、マンション建設に急ブレーキがかかった。那覇市内では坪単価 300 万円超の物件も登場する一方、価格抑制の観点から郊外でのマンション建設の動きも出ている。

不動産市場において、商業用地は那覇市を中心に活発な動きが続いており、特に飲食関連の需要が堅調である。飲食店等の客単価の上昇を反映する形で、飲食店の賃料の上昇も見られる。工業用地は全国水準と比較して高値で推移しており、中小・小規模事業者が多い県内の企業が取得するのが困難な状況となっている。リゾート関連では、県外資本や国外企業の参入意欲が強く、特に離島地域への注目度が上昇している。

2025 年 1-3 月期は 9.1 と、引き続き「上昇」超を見通す。防衛関連の大型工事継続が見込まれており、JV による受注や人員確保など、受注体制の整備が課題となっている。不動産市場では、2025 年夏に開業予定の「ジャングリア」など北部での開発に期待が集まっている。

卸売・小売業 〔 コスト増と価格転嫁が続く 〕

2024 年 10-12 月期の卸売・小売業の景況判断 BSI は 1.6 で若干の「上昇」超となった。仕入れ価格の高騰が継続し、これに併せて価格転嫁も進んでいる。ただし、一部の商品・サービスでは価格転嫁できない状況もあるようで、食品小売からは、価格転嫁は加工品や飲料品では進むが、生鮮食品では限定的との声があった。

このほか、現状の市場環境について、卸売業からは「県外業者や商社の参入により競争が全国レベルに拡大している」。建設資材では「価格高騰の影響を受け、住宅建築の減少につながっている」との意見があった。

人手不足は業界全体の課題となっており、最低賃金の上昇による人件費増加が経営を圧迫している。一部の企業からは、昨今は介護離職が増加しているとの声も聞かれた。

2025 年 1-3 月期の見通しは 17.2 で「上昇」超。引き続き仕入れ価格の上昇は見込まれているが、県内需要の上昇を見通す。

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

飲食サービス業 〔 閑散期で景況感悪化、最低賃金上昇が痛手に 〕

2024 年 10-12 月期の飲食サービス業の景況判断 BSI は-13.6 で「下降」超。観光繁忙期が終わったことによる景況感の悪化がうかがえる。原材料費 BSI が突出して上昇しており、店舗によっては食材のほぼ全てで仕入れ価格が上昇し、メニューの値上げを余儀なくされている状況もあった。

人手不足も深刻化している。最低賃金の大幅な引き上げにより時給の上昇圧力が強まり、中小・小規模事業者において人員確保の障害となっているようだ。また、アルバイト・パートの収入が 103 万円の壁に近づくことによる就労時間減少の影響も懸念されている。

観光需要については、インバウンドの回復は見られるものの、欧米からの観光客の取り込みが十分でないとの指摘がある。

2025 年 1-3 月期の見通しは 4.5 で「上昇」超。2 月にプロ野球キャンプ、3 月に春休みが控えており、県内外の需要増に期待する。

製造業 〔 コスト上昇で収益圧迫 価格転嫁で販売数量減も 〕

2024 年 10-12 月期の景況判断 BSI は 8.5 で「上昇」超。観光需要の回復を背景に業績は改善傾向にあるものの、広範な分野で原材料費や物流コストの上昇が続いており、収益を圧迫している。値上げによる価格転嫁を進めているものの、その結果として販売数量の減少も見られ、収益性の改善は限定的である。

人材面では、人手不足が深刻化しており、新規採用は高齢者が中心となっているとの声があった。最低賃金の上昇による人件費負担の増加が続く一方で、事業環境の先行き不透明感から積極的な人材投資に踏み切れない状況も見られた。

2025 年 1-3 月期の見通しは-8.6 で「下降」超。10-12 月期は「上昇」超だった「売上高」で「下降」超を見込む。

雇用 〔 建設、医療・福祉、情報通信で不足感強く 〕

【従業員】

10-12 月期の従業員 BSI は 50.0 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が不足する状況が見られる。建設業、医療・福祉、情報通信業、飲食サービス業で「不足」超幅が大きくなっている。

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

調査概要

項 目	内 容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業。ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた 23 企業を除いた 1977 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収　※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2024 年 12 月 2 日に調査票を発送し、12 月 20 日消印分までを集計
回収状況	有効回収数：362 通（有効回答率：18.3%）

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI（Business Survey Index）の算出方法は、以下のとおりである。

BSI ＝（「上昇」と回答した企業構成比）－（「下降」と回答した企業構成比）

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

※ 本文中における、カッコ内（ ）の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
※ 複数回答の場合は、構成比（パーセント計算）の和が 100.0 を超えるものがある。
※ 統計表において n はサンプル数を表す。

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

4 調査結果

<回答企業属性>

回答企業総数は 362 社。属性別の構成比は以下の通りとなっている。

【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	111	30.7
2	1000万円-5000万円未満	173	47.8
3	5000万円-1億円未満	42	11.6
4	1億円以上	25	6.9
	無回答	11	3.0
	全体	362	100.0

【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	98	27.1
2	10－19人	64	17.7
3	20－49人	91	25.1
4	50-99人	46	12.7
5	100人以上	54	14.9
	無回答	9	2.5
	全体	362	100.0

【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	312	80.6
2	県外売上50%以上	71	18.3
3	海外売上20%以上	21	5.4

【業種】

	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	1	0.3
2	建設業	66	18.2
3	製造業	35	9.7
4	情報通信業	8	2.2
5	卸売・小売業	64	17.7
6	不動産業	33	9.1
7	旅行・宿泊業	29	8.0
8	飲食サービス業	22	6.1
9	医療、福祉	18	5.0
10	その他のサービス業	77	21.3
11	その他	7	1.9
	無回答	2	0.6
	全体	362	100.0

【地域】

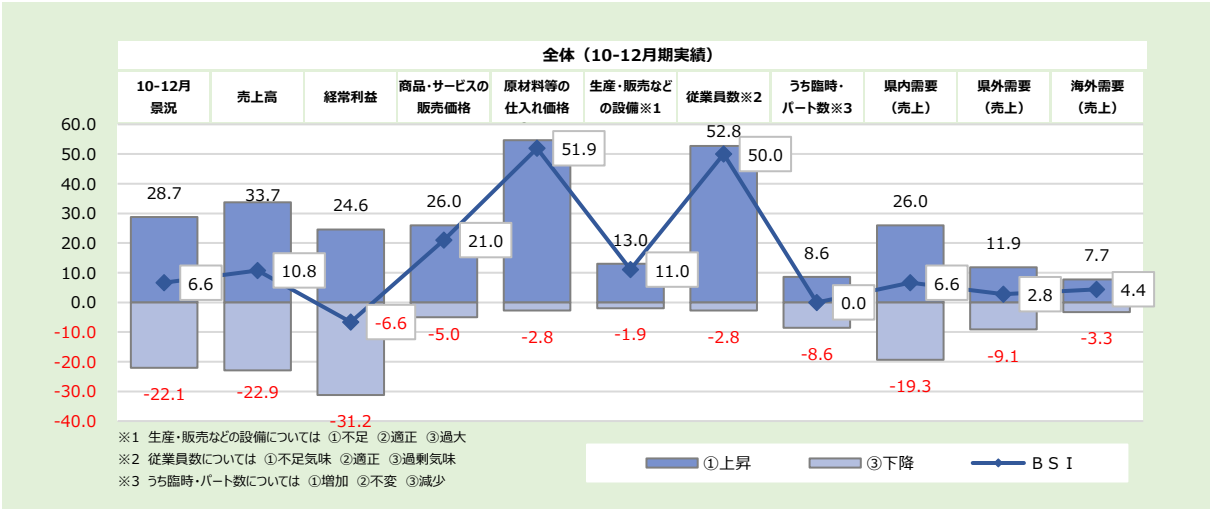
	選択肢	n	%
1	北部	37	10.2
2	中部	136	37.6
3	南部	60	16.6
4	那覇	95	26.2
5	離島	34	9.4
	無回答	0	0.0
	全体	362	100.0

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【全体】 実績 ↗6.6、見通し ↗10.2

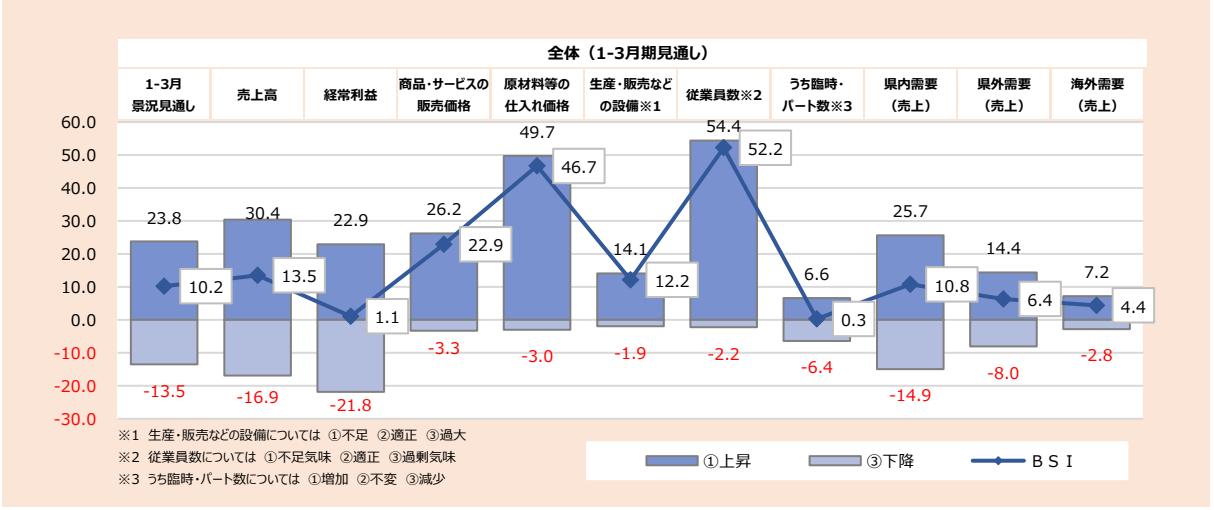
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の景況 BSI は 6.6 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、一方で経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（2024 年 10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 10.2 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は若干の「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【景況実績の判断要因】

■ 2024 年 10-12 月期の景況判断要因

➢ 10-12 月期の景況について「上昇」とした 104 社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」（77.9%）が最も多く、次いで「県外需要の動向」（31.7%）、「販売価格の動向」（15.4%）、「海外需要の動向」（13.5%）が続いた。

2024 年 10-12 月期景況の上昇要因

景況判断要因（上昇）	回答数 (n=104)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	81	77.9
県外需要（売上）の動向	33	31.7
海外需要（売上）の動向	14	13.5
販売価格の動向	16	15.4
仕入れ価格の動向	9	8.7
仕入れ以外のコストの動向	2	1.9
資金繰り・資金調達の動向	1	1.0
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	1	1.0
その他	3	2.9
無回答	0	0.0

➢ 「下降」とした 80 社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」（62.5%）が最も多く、「県外需要の動向」（33.8%）、「仕入れ価格の動向」（28.8%）、「販売価格の動向」（20.0%）、が続いた。

2025 年 10-12 月期景況の下降要因

景況判断要因（下降）	回答数 (n=80)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	50	62.5
県外需要（売上）の動向	27	33.8
海外需要（売上）の動向	10	12.5
販売価格の動向	16	20.0
仕入れ価格の動向	23	28.8
仕入れ以外のコストの動向	11	13.8
資金繰り・資金調達の動向	9	11.3
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.3
為替レートの動向	5	6.3
その他	9	11.3
無回答	3	3.8

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【景況見通しの判断要因】

■ 2025 年 1-3 月期の景況見通し判断要因

➢ 1-3 月期の見通しを「上昇」とした 86 社における上昇要因は、「県内需要の動向」（79.1%）が最も多く、次いで「県外需要の動向」（38.8%）、「販売価格の動向」（23.8%）、「海外需要の動向」（15.0%）、「仕入れ価格の動向」（15.0%）が続いた。

1-3 月期景況の見通し：上昇要因

景況見通し判断要因（上昇）	回答数 (n=86)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	68	79.1
県外需要（売上）の動向	31	38.8
海外需要（売上）の動向	12	15.0
販売価格の動向	19	23.8
仕入れ価格の動向	12	15.0
仕入れ以外のコストの動向	5	6.3
資金繰り・資金調達の動向	0	0.0
株式・不動産等の資産価格の動向	2	2.5
為替レートの動向	1	1.3
その他	4	5.0
無回答	0	0.0

➢ 「下降」とした 49 社における下降要因は、「県内需要の動向」（79.6%）で最も多く、次いで「県外需要の動向」（30.6%）、「仕入れ価格の動向」（26.5%）、「海外需要の動向」（16.3%）が続いた。

1-3 月期景況の見通し：下降要因

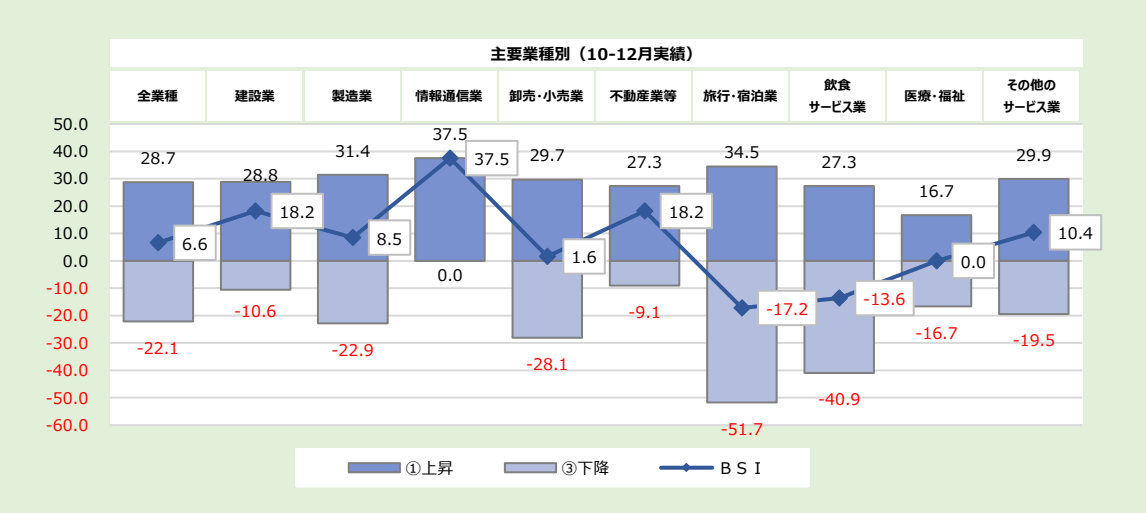
景況見通し判断要因（下降）	回答数 (n=49)	構成比 (%)
県内需要（売上）の動向	39	79.6
県外需要（売上）の動向	15	30.6
海外需要（売上）の動向	8	16.3
販売価格の動向	5	10.2
仕入れ価格の動向	13	26.5
仕入れ以外のコストの動向	5	10.2
資金繰り・資金調達の動向	6	12.2
株式・不動産等の資産価格の動向	1	2.0
為替レートの動向	2	4.1
その他	1	2.0
無回答	0	0.0

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【主要業種別】

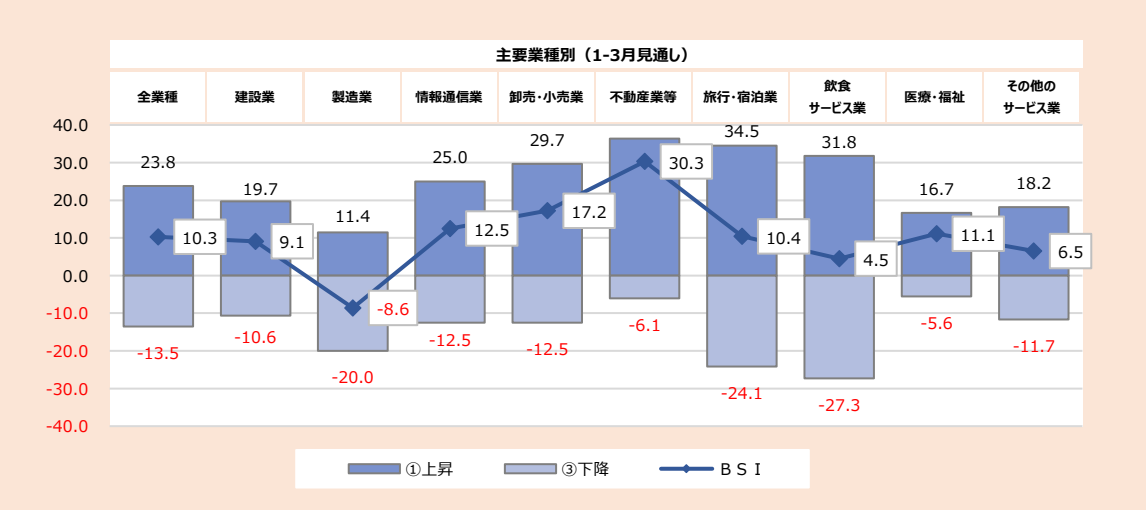
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 全体では、6.6 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、情報通信業（37.5）、建設業（18.2）、不動産業等（18.2）、その他のサービス業（10.4）、製造業（8.5）、卸売・小売業（1.6）となっている。医療・福祉は 0.0 だった。
- 「下降」超は、旅行・宿泊業（-17.2）、飲食サービス業（-13.6）となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 全体では 10.2 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、不動産業等（30.3）、卸売・小売業（17.2）、情報通信業（12.5）、医療・福祉（11.1）、旅行・宿泊業（10.4）、建設業（9.1）、その他のサービス業（6.5）、飲食サービス業（4.5）となっている。
- 「下降」超は、製造業（-8.6）のみだった。

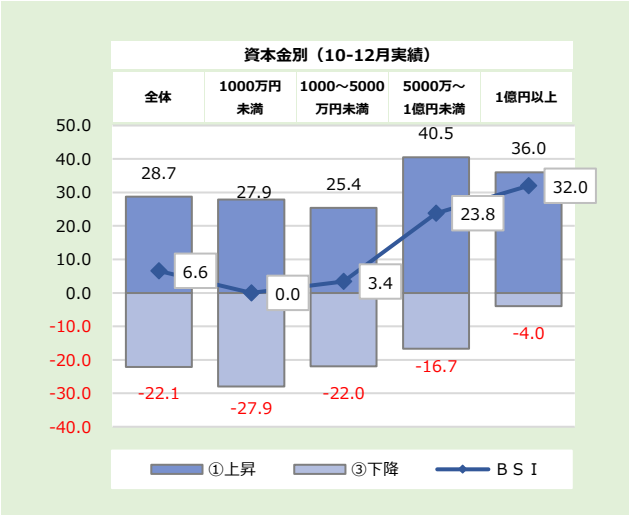


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【資本金別】

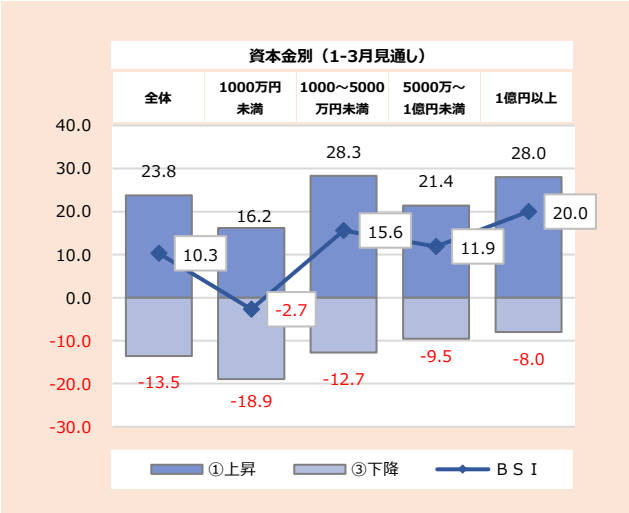
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の景況は、資本金 1000 万円以上の企業は「上昇」超となっている。
- 1000 万円未満は 0.0 だった。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の見通しは、資本金 1000 万円以上の企業は「上昇」超となっている。
- 1000 万円未満は「下降」超だった。

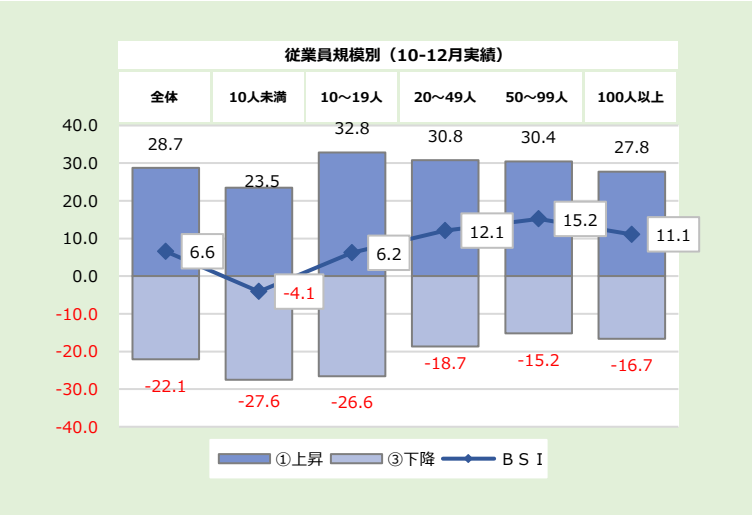


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【従業員数別】

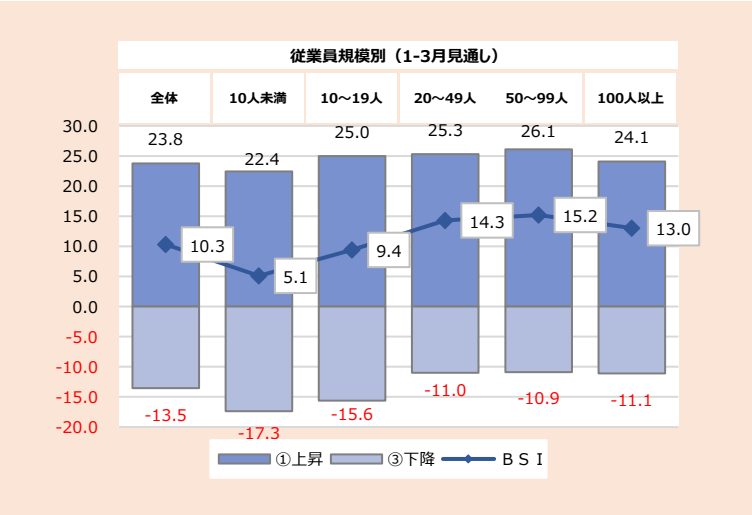
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の景況は、従業員 10 人以上は「上昇」超となっている。
- 10 人未満の企業のみ「下降」超だった。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の見通しは、従業員規模にかかわらず「上昇」超となっている。

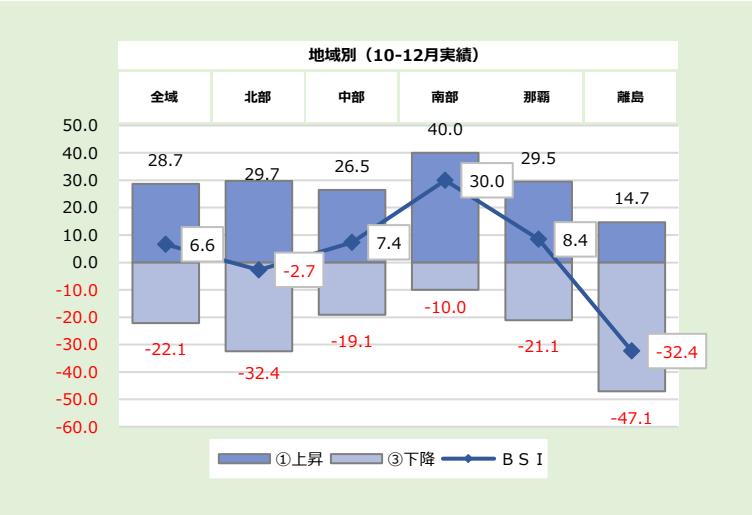


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【地域別】

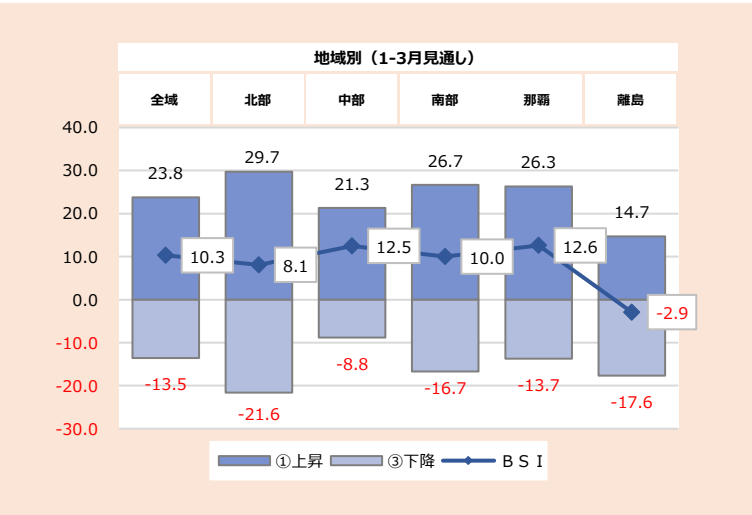
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の景況は、南部（30.0）、那覇（8.4）、中部（7.4）で上昇超となった。
- 離島（-32.4）と北部（-2.7）は「下降」超で、離島の「下降」超の幅が大きかった。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは、離島を除く全地域が「上昇」超だった。
- 離島（-2.9）のみ若干の「下降」超だった。

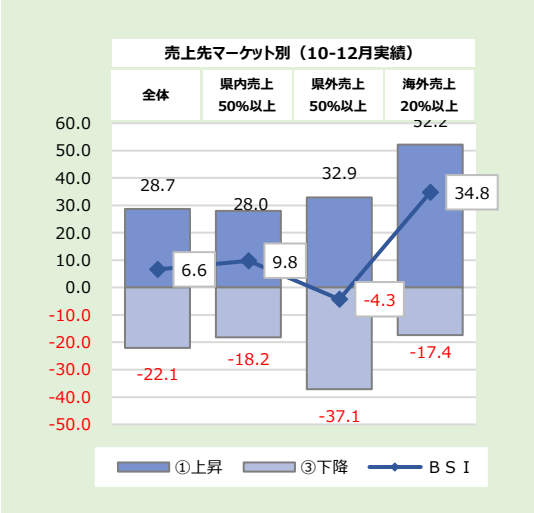


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【売上先マーケット別】

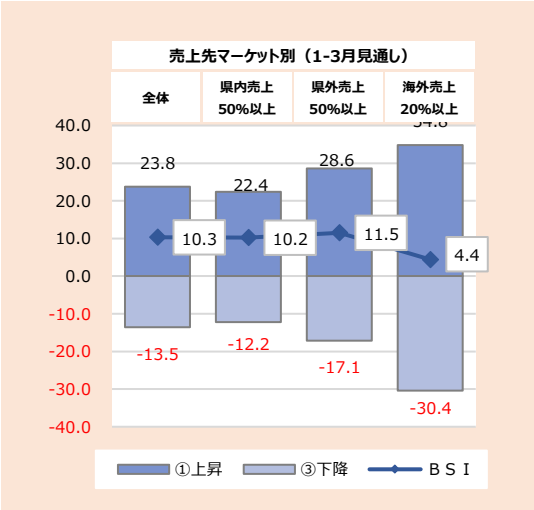
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の景況は、海外売上 20%以上（34.8）と県内売上 50%以上（9.8）が「上昇」超となった。
- 県外売上 50%以上（-4.3）のみ若干の「下降」超だった。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（2024 年 10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。

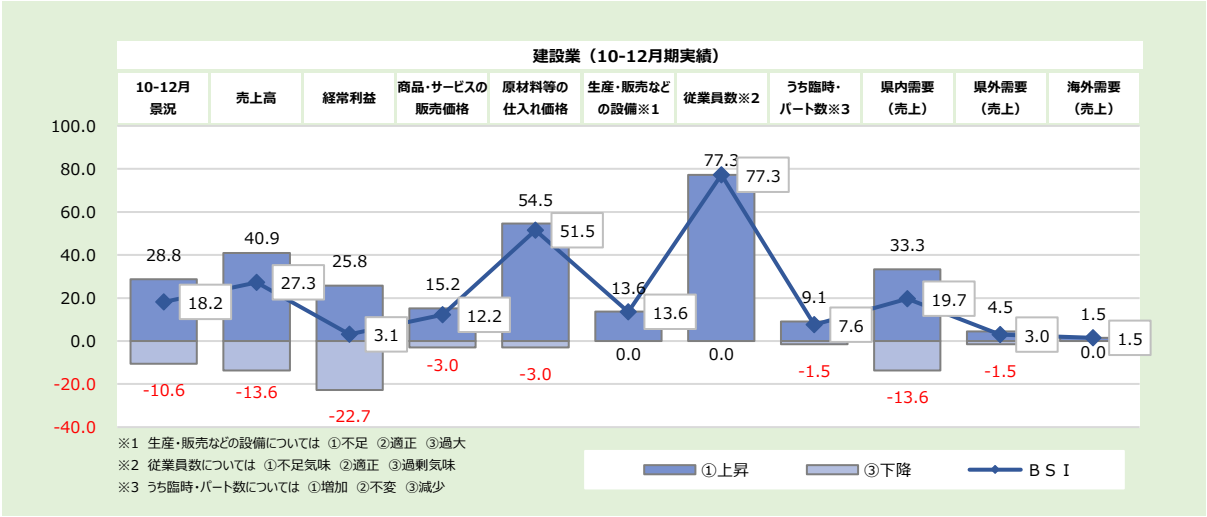


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【建設業】 実績 ↗18.2、見通し ↗9.1

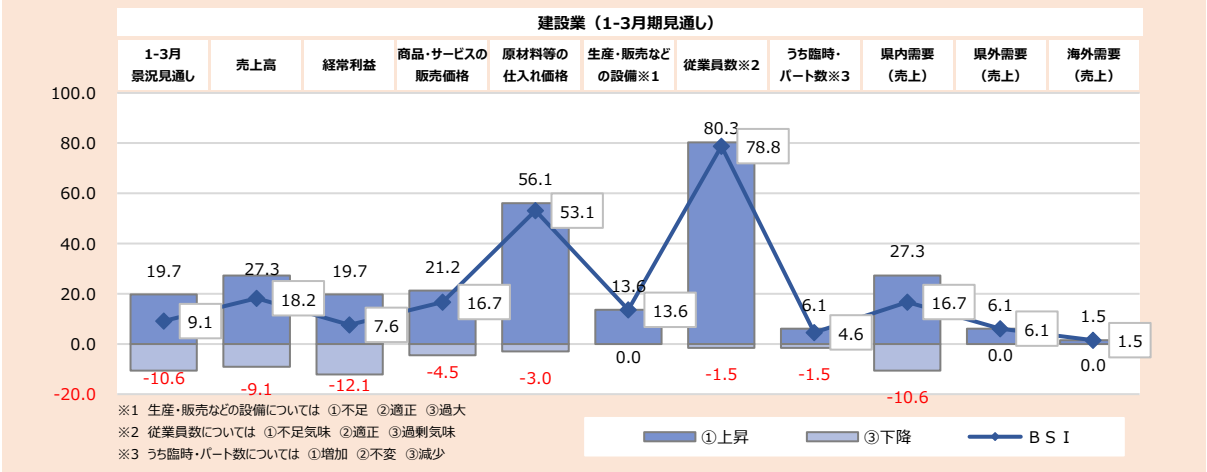
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 建設業の 10-12 月期の景況 BSI は 18.2 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は若干の「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と県外需要、海外需要はいずれも「上昇」超となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 9.1 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要と県外需要、海外需要はいずれも「上昇」超となっている。

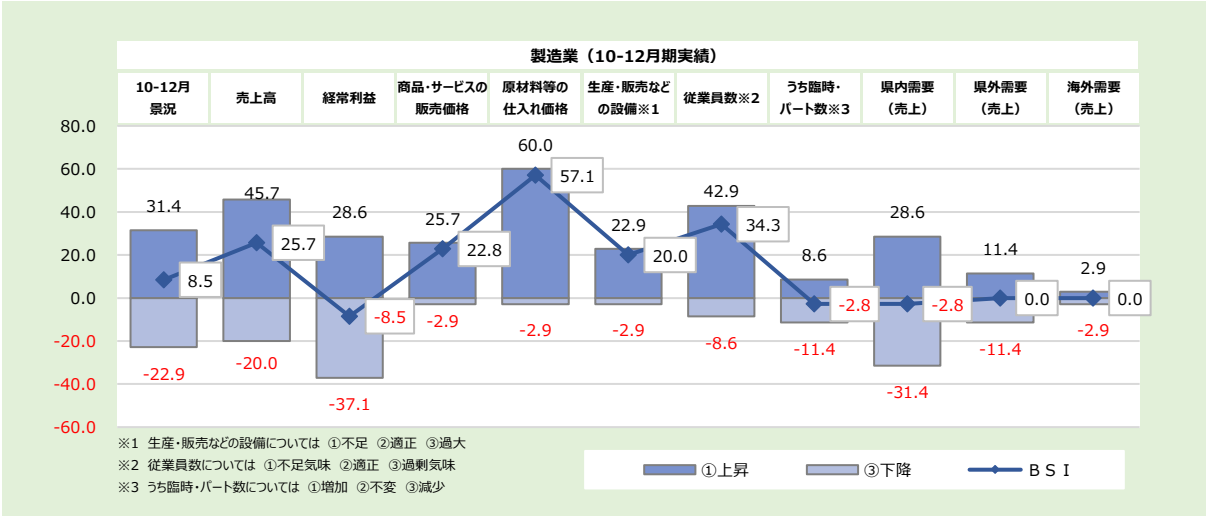


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【製造業】　実績 ↗8.5、見通し ↘8.6

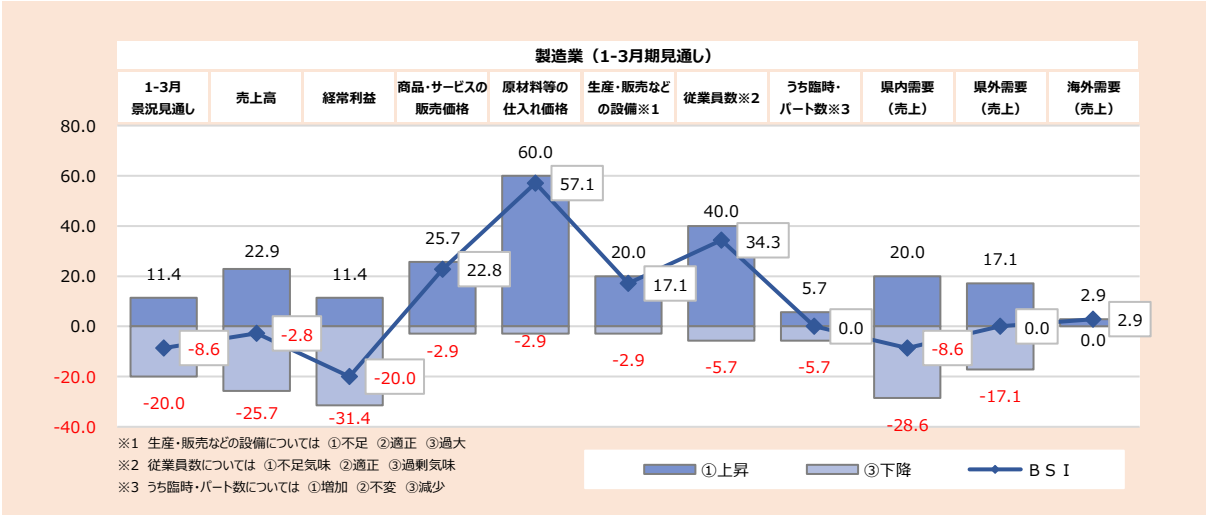
■　2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 製造業の 10-12 月期の景況 BSI は 8.5 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要と海外需要は 0.0 となっている。



■　2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは-8.6 で「下降」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要は 0.0、海外需要は「上昇」超となっている。

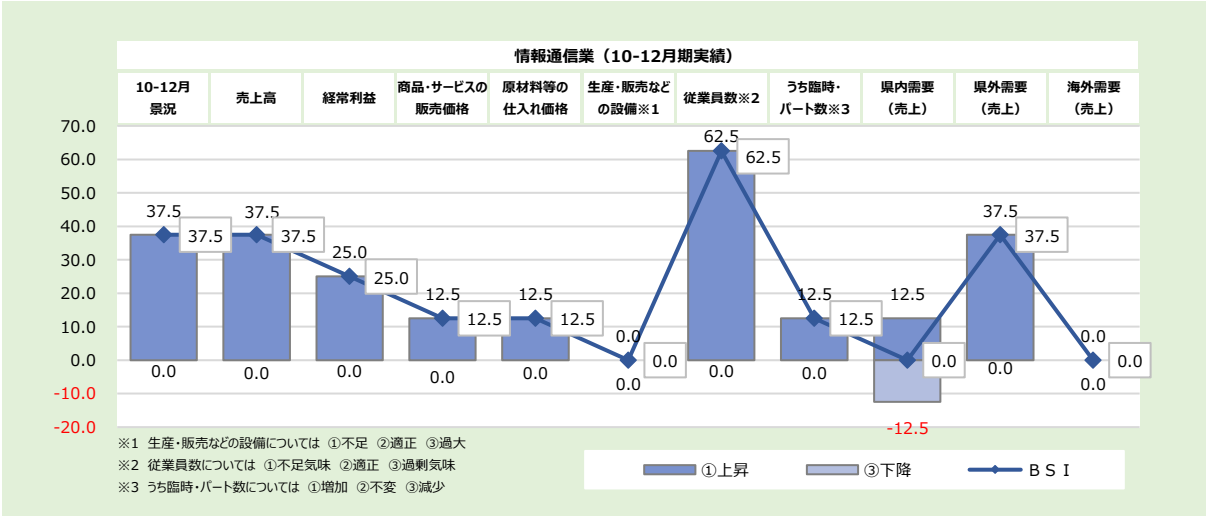


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【情報通信業】 実績 ↗37.5、見通し ↗12.5

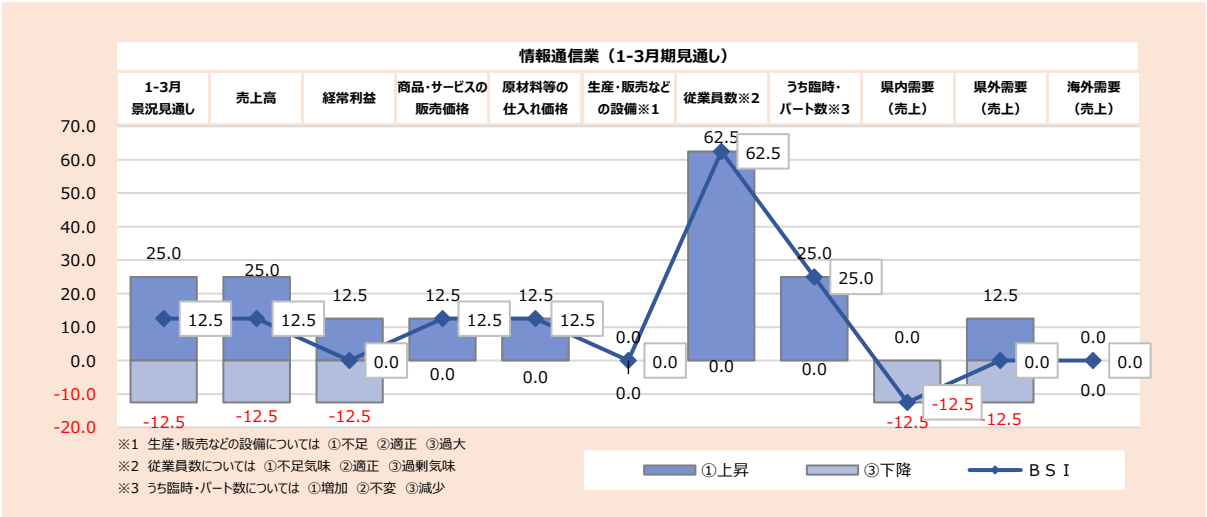
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 情報通信業の 10-12 月期の景況は 37.5 で「上昇」超となっている。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は 0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と海外需要は 0.0、県外需要は「上昇」超となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 12.5 で「上昇」超となっている。売上高は「上昇」超、経常利益は 0.0 となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は 0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要と海外需要は 0.0 となっている。

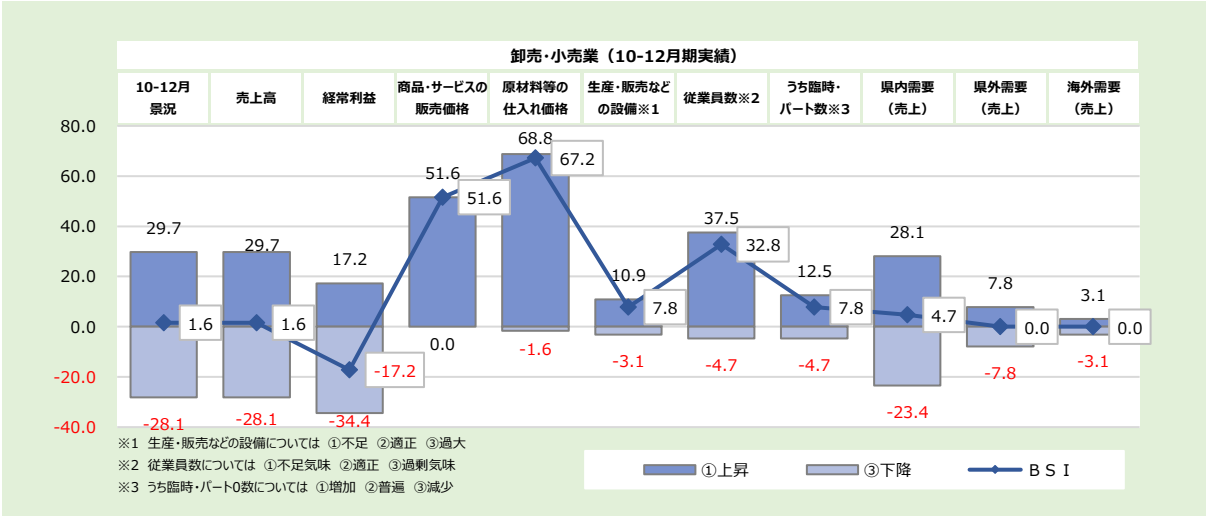


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【卸売・小売業】 実績 ↗1.6、見通し ↗17.2

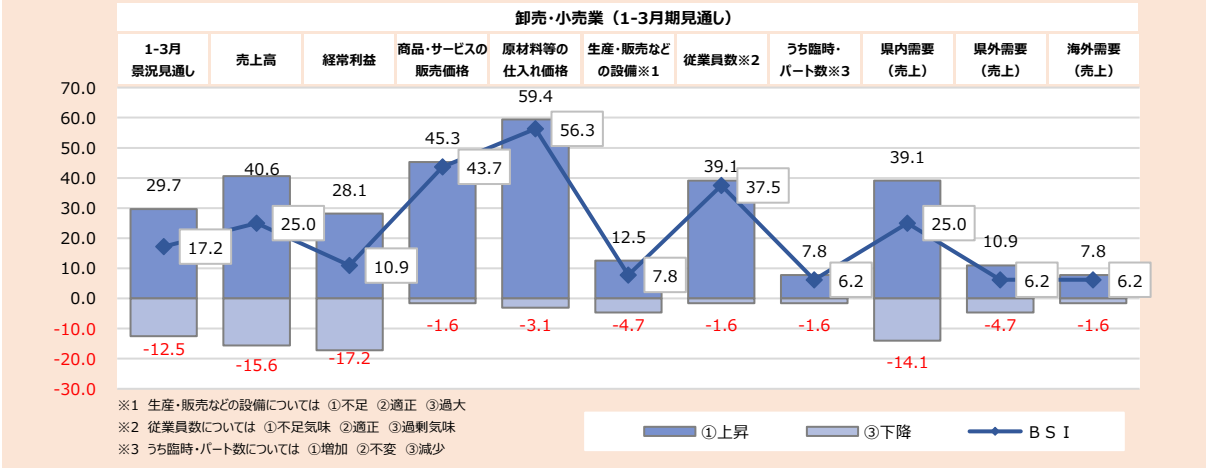
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 卸売・小売業の 10-12 月期の景況は 1.6 で若干の「上昇」超。売上高は若干の「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備と従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は若干の「上昇」超、県外需要と海外需要は 0.0 となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（2024 年 10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 17.2 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備と従業員数は共に「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と県外需要、海外需要はいずれも「上昇」超となっている。

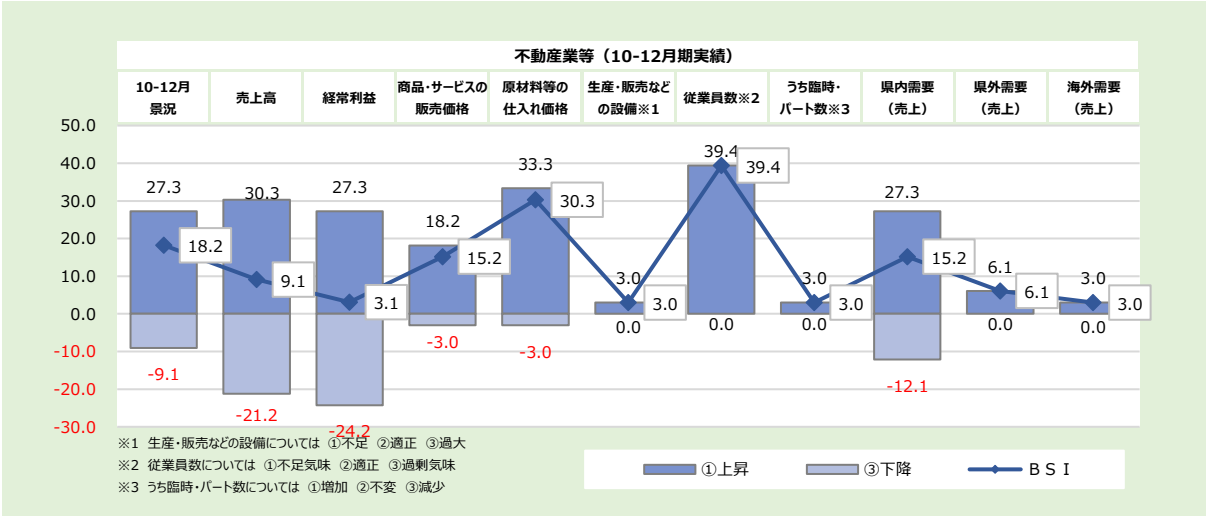


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【不動産業等】 実績 ↗18.2、見通し ↗30.3

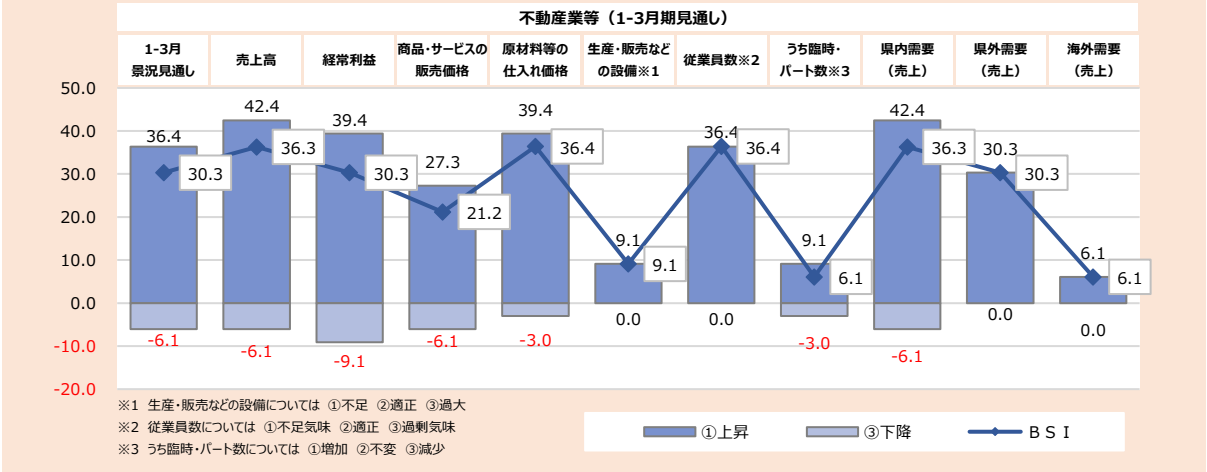
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 不動産業等の 10-12 月期の景況は 18.2 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は「不足」超となっている。臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要と県外需要、海外需要はいずれも「上昇」超となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 30.3 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備と従業員数は共に「不足」超、臨時・パート数は「上昇」超となっている。
- 県内需要と県外需要、海外需要はいずれも「上昇」超となっている。

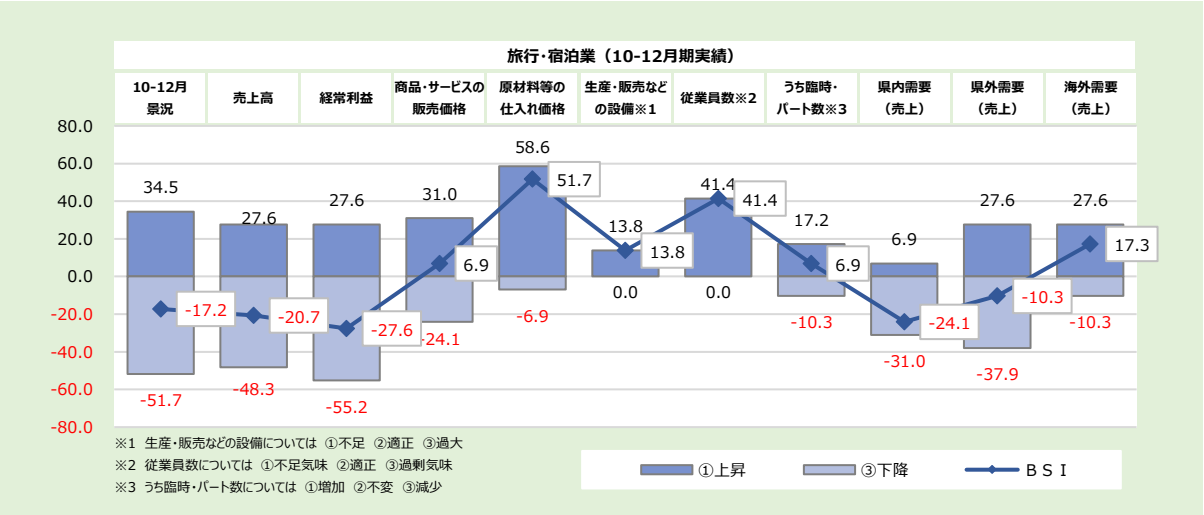


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【旅行・宿泊業】 実績 ↘17.2、見通し ↗10.3

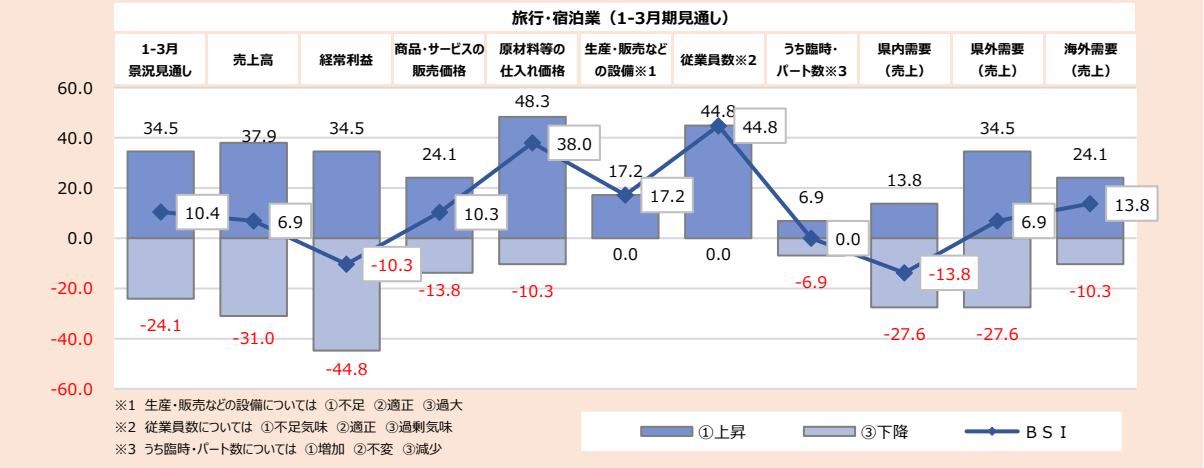
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 旅行・宿泊業の 10-12 月期の景況は-17.2 で「下降」超。売上高と経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備と従業員数は共に「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と県外需要は共に「下降」超、国外需要は「上昇」超となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 10.3 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要と海外需要は共に「上昇」超となっている。

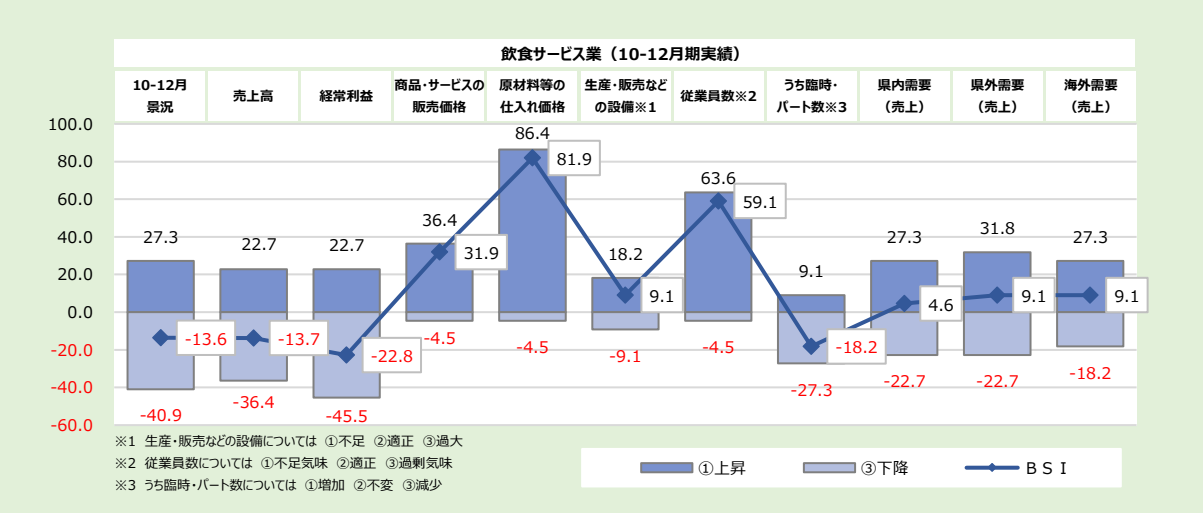


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【飲食サービス業】 実績 ↘13.6、見通し ↗4.5

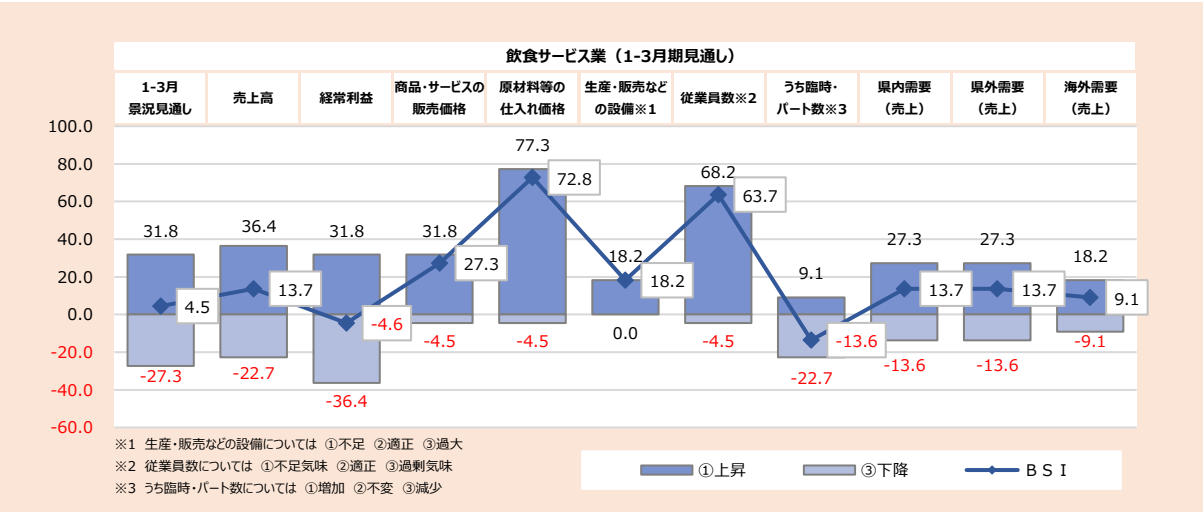
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 飲食サービス業の 10-12 月期の景況は-13.6 で「下降」超。売上高と経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 4.5 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。

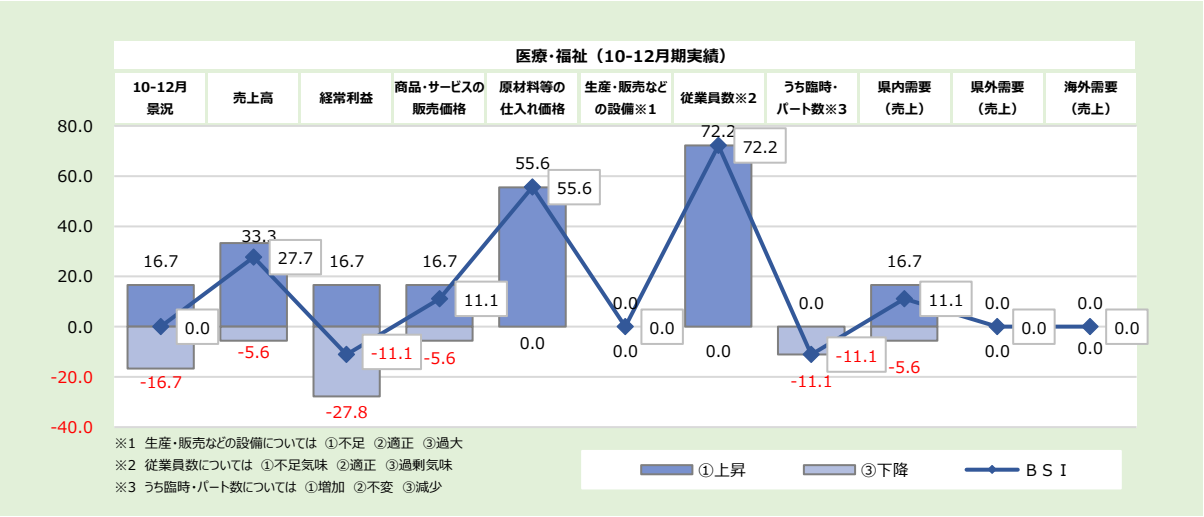


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【医療・福祉】 実績 0.0、見通し ↗11.1

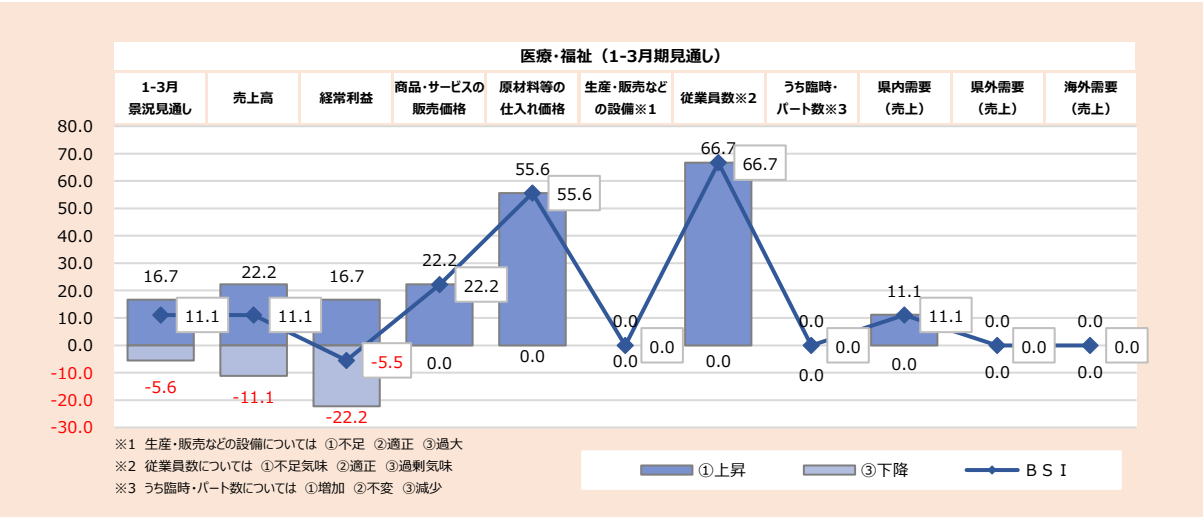
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 医療・福祉の 10-12 月期の景況は 0.0 で横ばい。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は 0.0、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要と海外需要は共に 0.0 となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の見通しは 11.1 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は 0.0、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要と海外需要は共に 0.0 となっている。

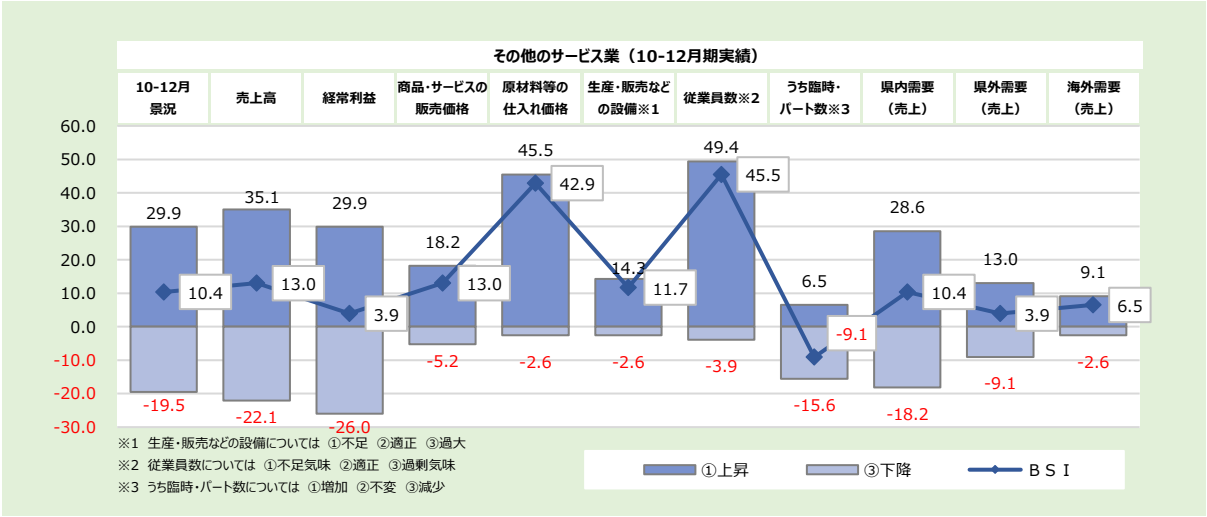


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【その他のサービス業】 実績 ↗10.4、見通し ↗6.5

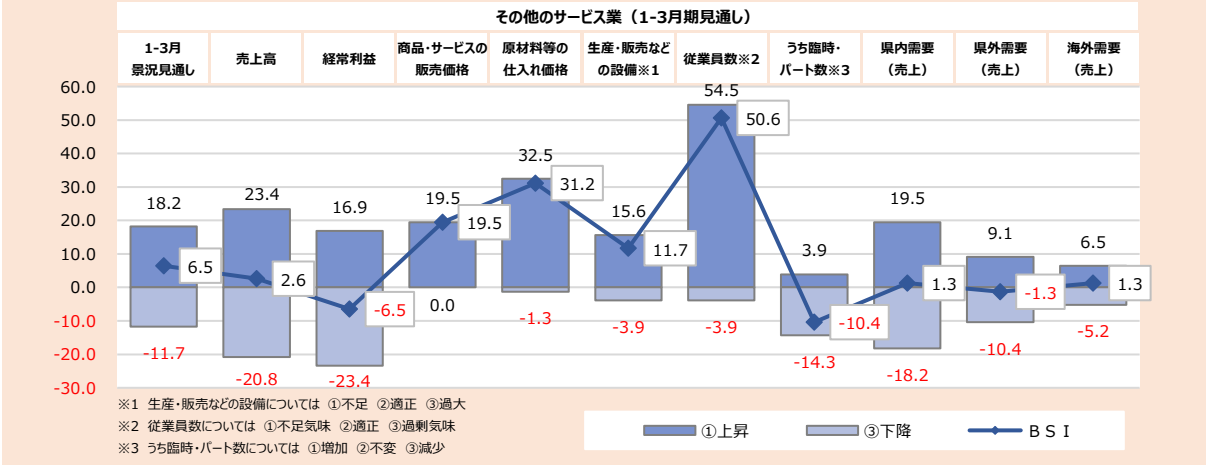
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- その他のサービス業の 10-12 月期の景況は 10.4 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」、従業員数は大きく「不足」超、パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要と県外需要、海外需要はいずれも「上昇」超となっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の景況見通しは 6.5 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要と海外需要は共に若干の「上昇」超、県外需要は若干の「下降」となっている。

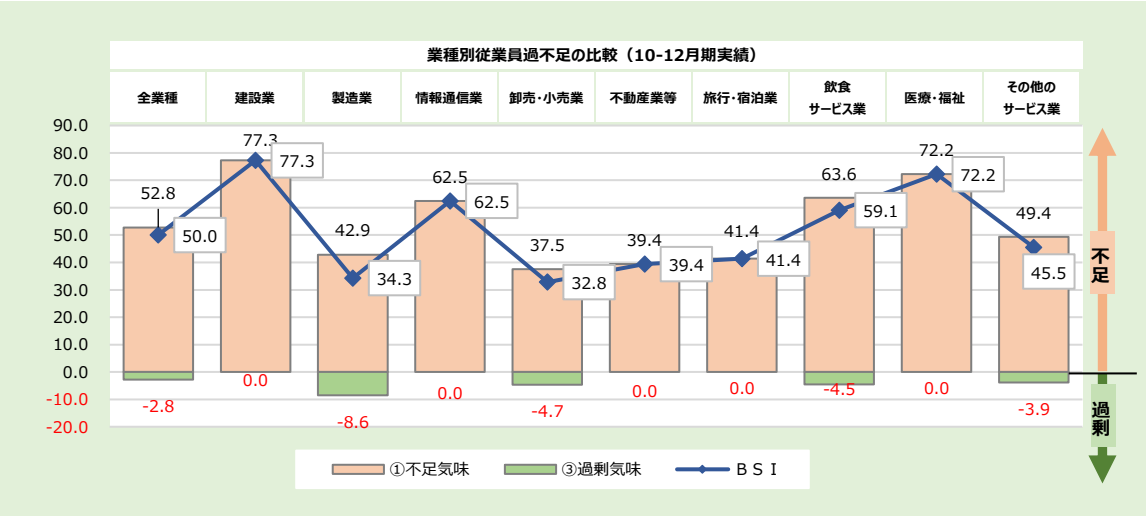


Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【雇用関連集計（従業員数）】実績 ↗50.0（不足）、見通し ↗52.2（不足）

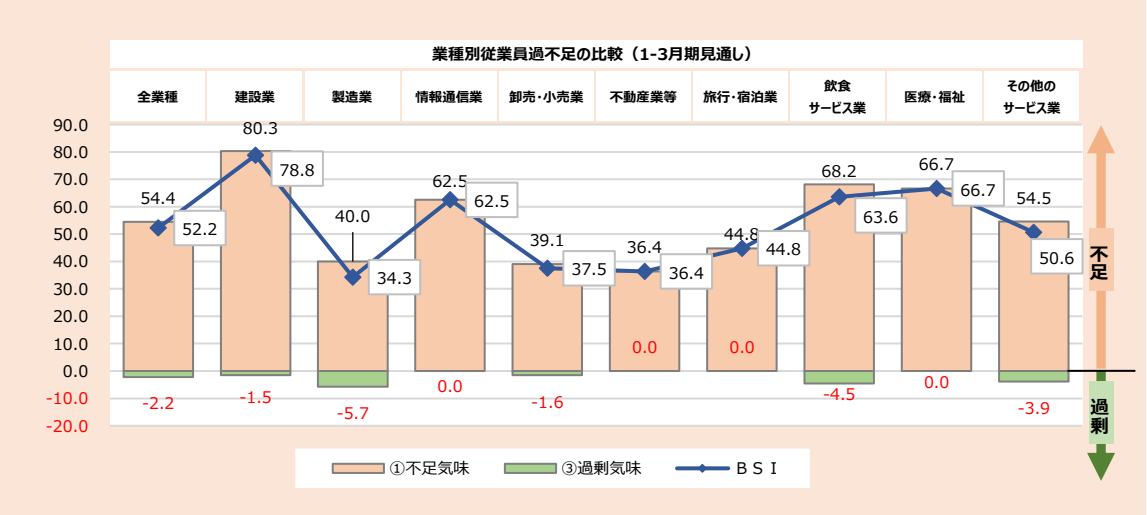
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の従業員 BSI は 50.0 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 建設業、医療・福祉、情報通信業、飲食サービス業で「不足」超幅が大きくなっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の従業員の見通し BSI は 52.2 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 建設業、医療・福祉、飲食サービス業、情報通信業で「不足」超幅が大きくなっている。



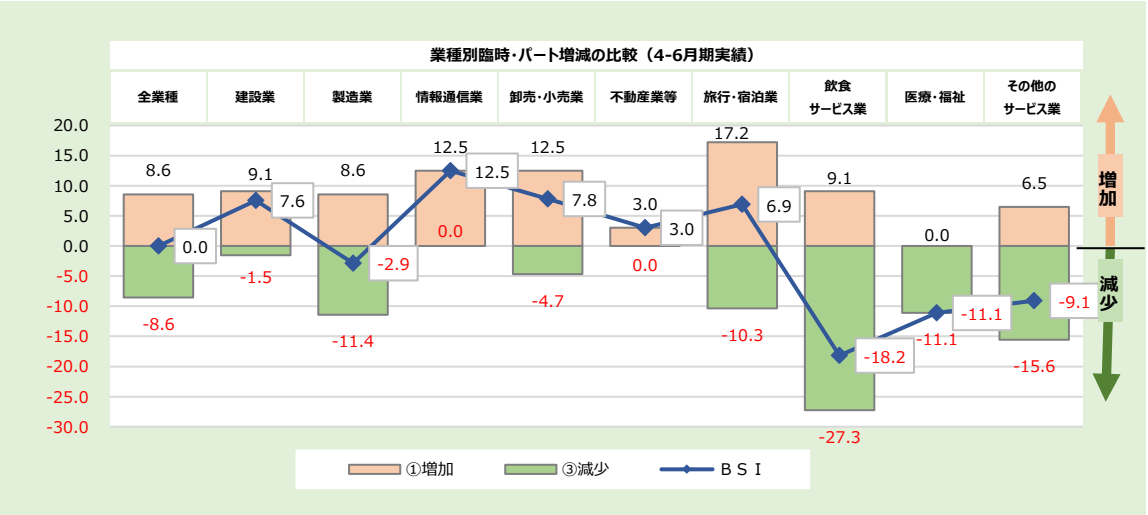
Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

【雇用関連集計（臨時・パート）】

実績 0.0（横ばい）、見通し ↗0.3（増加）

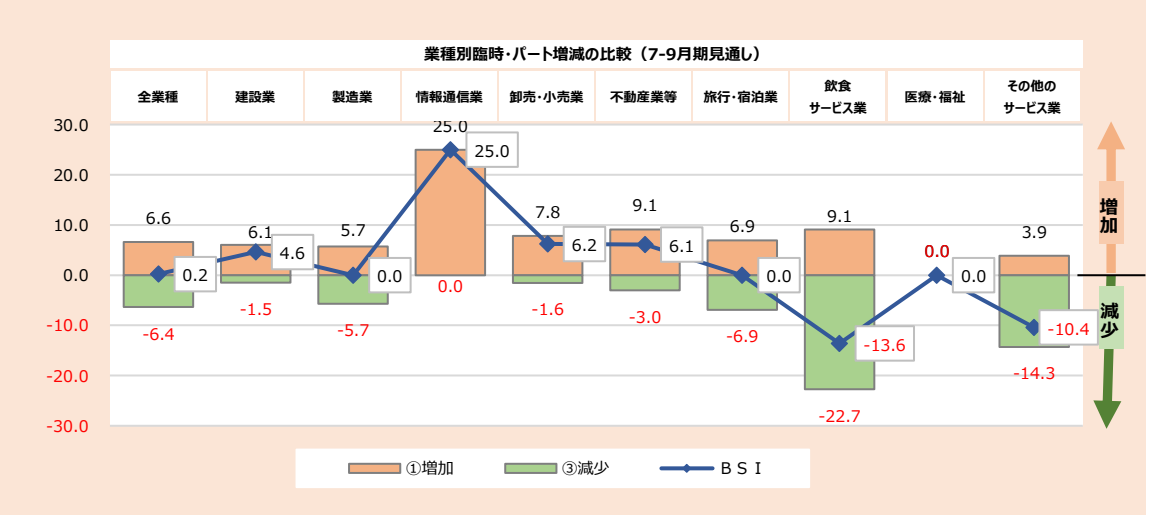
■ 2024 年 10-12 月期の実績（7-9 月期との比較）

- 10-12 月期の臨時・パートの BSI は 0.0 で横ばいとなっている。
- 情報通信業、卸売・小売業、建設業、旅行・宿泊業で「増加」幅が大きくなっている。



■ 2025 年 1-3 月期の見通し（10-12 月期との比較）

- 1-3 月期の臨時・パートの見通し BSI は 0.2 で若干の「増加」超となっている。
- 情報通信業で「増加」幅が大きく、飲食サービス業とその他のサービス業で「減少」幅が大きくなっている。



Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	**10-12月 実績**	**1-3月 (見通し)**
景況BSI	17.7	19.5	13.7	15.3	8.7	2.5	21.2	6.2	**6.6**	**10.3**
売上高	21.4	20.8	17.5	19.1	7.4	3.2	24.3	10.6	**10.8**	**13.5**
経常利益	8.5	3.4	9.0	7.4	-3.2	-8.7	12.7	2.8	**-6.6**	**1.1**
商品・サービスの販売価格	28.8	28.4	26.2	18.3	23.5	16.0	22.7	17.8	**21.0**	**22.9**
原材料等の仕入れ価格	65.6	59.9	56.3	47.1	48.4	54.1	46.8	39.5	**51.9**	**46.7**
生産・販売などの設備	12.4	13.3	10.5	9.0	8.7	7.7	14.0	14.5	**11.1**	**12.2**
従業員数	47.6	48.2	53.1	49.0	45.8	41.9	51.2	48.3	**50.0**	**52.2**
うち臨時・パート	0.0	3.4	5.2	3.3	1.9	0.7	7.2	-0.5	**0.0**	**0.2**
県内需要（売上）	16.7	18.2	16.6	18.0	5.0	3.5	17.6	9.3	**6.7**	**10.8**
県外需要（売上）	17.2	15.1	13.7	6.5	9.5	9.7	16.0	0.5	**2.8**	**6.4**
海外需要（売上）	11.6	8.1	8.2	4.1	7.1	4.0	9.6	-1.0	**4.4**	**4.4**

■建設業BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	**10-12月 実績**	**1-3月 (見通し)**
景況BSI	10.9	1.4	3.1	30.4	10.4	-4.1	-2.9	11.6	**18.2**	**9.1**
売上高	9.4	-8.2	1.6	29.0	7.5	0.0	0.0	18.8	**27.3**	**18.2**
経常利益	-6.3	-19.2	-4.7	8.7	-11.9	-20.3	-15.9	8.7	**3.1**	**7.6**
商品・サービスの販売価格	20.3	20.5	23.4	15.9	23.9	13.5	17.4	15.9	**12.2**	**16.7**
原材料等の仕入れ価格	73.4	61.6	64.1	47.8	58.2	58.1	46.4	33.3	**51.5**	**53.1**
生産・販売などの設備	12.5	15.1	9.4	13.0	7.5	8.1	14.5	17.4	**13.6**	**13.6**
従業員数	50.0	58.9	65.6	60.9	59.7	50.0	72.5	63.8	**77.3**	**78.8**
うち臨時・パート	-3.1	0.0	10.9	2.9	-3.0	-2.7	5.8	-2.9	**7.6**	**4.6**
県内需要（売上）	15.6	-1.4	3.1	27.5	9.0	-5.4	0.0	24.6	**19.7**	**16.7**
県外需要（売上）	4.7	2.7	7.8	2.9	9.0	2.7	2.9	4.3	**3.0**	**6.1**
海外需要（売上）	1.6	0.0	0.0	1.4	1.5	1.4	1.4	4.3	**1.5**	**1.5**

■製造業BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	**10-12月 実績**	**1-3月 (見通し)**
景況BSI	5.6	9.5	-7.1	17.5	-6.5	0.0	9.3	7.0	**8.5**	**-8.6**
売上高	2.8	7.1	-4.8	25.0	-8.7	0.0	14.0	16.3	**25.7**	**-2.8**
経常利益	-8.3	-4.8	-7.1	10.0	-15.2	-18.9	9.3	14.0	**-8.5**	**-20.0**
商品・サービスの販売価格	36.1	33.3	31.0	25.0	8.7	10.8	16.3	18.6	**22.8**	**22.8**
原材料等の仕入れ価格	77.8	64.3	57.1	57.5	30.4	54.1	48.8	41.9	**57.1**	**57.1**
生産・販売などの設備	0.0	28.6	16.7	22.5	21.7	16.2	23.3	27.9	**20.0**	**17.1**
従業員数	30.6	38.1	42.9	55.0	47.8	51.4	34.9	32.6	**34.3**	**34.3**
うち臨時・パート	8.3	11.9	7.1	5.0	6.5	-5.4	0.0	2.3	**-2.8**	**0.0**
県内需要（売上）	-2.8	7.1	-4.8	27.5	-17.4	-13.5	11.6	11.6	**-2.8**	**-8.6**
県外需要（売上）	8.3	16.7	11.9	7.5	2.2	21.6	14.0	2.3	**0.0**	**0.0**
海外需要（売上）	-2.8	4.8	0.0	-2.5	-2.2	2.7	2.3	2.3	**0.0**	**2.9**

■情報通信業BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	**10-12月 実績**	**1-3月 (見通し)**
景況BSI	31.6	16.7	0.0	0.0	46.2	16.7	33.3	6.7	**37.5**	**12.5**
売上高	47.4	22.2	0.0	13.3	38.5	27.8	13.3	20.0	**37.5**	**12.5**
経常利益	42.1	-5.6	-11.8	0.0	30.8	11.1	6.7	6.7	**25.0**	**0.0**
商品・サービスの販売価格	10.5	11.1	11.8	0.0	38.5	16.7	20.0	20.0	**12.5**	**12.5**
原材料等の仕入れ価格	10.5	11.1	11.8	6.7	38.5	33.3	60.0	33.3	**12.5**	**12.5**
生産・販売などの設備	5.3	16.7	5.9	6.7	7.7	0.0	13.3	13.3	**0.0**	**0.0**
従業員数	57.9	66.7	64.7	66.7	69.2	50.0	66.7	53.3	**62.5**	**62.5**
うち臨時・パート	-5.3	11.1	11.8	6.7	7.7	11.1	13.3	6.7	**12.5**	**25.0**
県内需要（売上）	36.8	22.2	0.0	0.0	15.4	22.2	0.0	-6.7	**0.0**	**-12.5**
県外需要（売上）	36.8	22.2	0.0	6.7	30.8	27.8	20.0	26.7	**37.5**	**0.0**
海外需要（売上）	5.3	5.6	0.0	6.7	0.0	5.6	0.0	0.0	**0.0**	**0.0**

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

■卸売・小売業BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 （見通し）	**10-12月 実績**	**1-3月 （見通し）**
景況BSI	2.8	21.5	29.6	16.7	-3.0	-4.8	31.7	11.1	**1.6**	**17.2**
売上高	15.5	27.7	48.1	24.2	-1.5	0.0	31.7	14.3	**1.6**	**25.0**
経常利益	0.0	7.7	33.3	15.2	-9.0	-14.3	23.8	3.2	**-17.2**	**10.9**
商品・サービスの販売価格	54.9	40.0	40.7	31.8	35.8	38.1	34.9	39.7	**51.6**	**43.7**
原材料等の仕入れ価格	83.1	64.6	68.5	51.5	62.7	61.9	49.2	50.8	**67.2**	**56.3**
生産・販売などの設備	11.3	7.7	11.1	6.1	1.5	3.2	12.7	11.1	**7.8**	**7.8**
従業員数	39.4	30.8	46.3	45.5	40.3	39.7	47.6	49.2	**32.8**	**37.5**
うち臨時・パート	-2.8	-1.5	5.6	4.5	0.0	4.8	3.2	1.6	**7.8**	**6.2**
県内需要（売上）	14.1	20.0	42.6	19.7	7.5	1.6	27.0	6.3	**4.7**	**25.0**
県外需要（売上）	8.5	20.0	24.1	7.6	6.0	7.9	14.3	-1.6	**0.0**	**6.2**
海外需要（売上）	7.0	4.6	11.1	6.1	6.0	3.2	3.2	0.0	**0.0**	**6.2**

■不動産業等BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 （見通し）	**10-12月 実績**	**1-3月 （見通し）**
景況BSI	27.8	38.2	24.0	12.1	22.2	11.8	14.7	11.8	**18.2**	**30.3**
売上高	33.3	23.5	16.0	12.1	29.6	11.8	20.6	23.5	**9.1**	**36.3**
経常利益	25.0	20.6	8.0	-3.0	22.2	2.9	14.7	14.7	**3.1**	**30.3**
商品・サービスの販売価格	22.2	29.4	12.0	15.2	14.8	5.9	14.7	5.9	**15.2**	**21.2**
原材料等の仕入れ価格	36.1	35.3	32.0	33.3	37.0	38.2	29.4	26.5	**30.3**	**36.4**
生産・販売などの設備	8.3	5.9	0.0	6.1	7.4	2.9	2.9	2.9	**3.0**	**9.1**
従業員数	22.2	23.5	24.0	21.2	29.6	20.6	17.6	17.6	**39.4**	**36.4**
うち臨時・パート	0.0	8.8	4.0	0.0	-3.7	2.9	2.9	0.0	**3.0**	**6.1**
県内需要（売上）	25.0	41.2	32.0	18.2	29.6	14.7	20.6	20.6	**15.2**	**36.3**
県外需要（売上）	19.4	11.8	12.0	9.1	14.8	11.8	14.7	8.8	**6.1**	**30.3**
海外需要（売上）	2.8	2.9	0.0	0.0	0.0	8.8	0.0	0.0	**3.0**	**6.1**

■旅行・宿泊業BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 （見通し）	**10-12月 実績**	**1-3月 （見通し）**
景況BSI	36.8	31.0	57.7	0.0	20.0	-9.8	67.6	-29.4	**-17.2**	**10.4**
売上高	36.8	38.1	61.5	-6.7	0.0	-7.3	70.6	-41.2	**-20.7**	**6.9**
経常利益	21.1	14.3	46.2	-13.3	3.3	-19.5	55.9	-38.2	**-27.6**	**-10.3**
商品・サービスの販売価格	36.8	33.3	53.8	-3.3	26.7	7.3	58.8	-14.7	**6.9**	**10.3**
原材料等の仕入れ価格	76.3	76.2	80.8	43.3	53.3	53.7	61.8	44.1	**51.7**	**38.0**
生産・販売などの設備	31.6	23.8	19.2	-3.3	0.0	17.1	14.7	11.8	**13.8**	**17.2**
従業員数	65.8	54.8	61.5	43.3	30.0	31.7	55.9	50.0	**41.4**	**44.8**
うち臨時・パート	5.3	11.9	7.7	6.7	6.7	-9.8	26.5	0.0	**6.9**	**0.0**
県内需要（売上）	13.2	4.8	34.6	0.0	-16.7	-4.9	38.2	-23.5	**-24.1**	**-13.8**
県外需要（売上）	42.1	31.0	46.2	0.0	6.7	-2.4	55.9	-32.4	**-10.3**	**6.9**
海外需要（売上）	50.0	28.6	30.8	13.3	16.7	9.8	41.2	-11.8	**17.3**	**13.8**

■飲食サービス業BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 （見通し）	**10-12月 実績**	**1-3月 （見通し）**
景況BSI	52.9	25.0	50.0	6.3	17.4	-14.3	62.5	-25.0	**-13.6**	**4.5**
売上高	52.9	25.0	50.0	12.5	17.4	-19.0	58.3	-25.0	**-13.7**	**13.7**
経常利益	17.6	-5.0	44.4	-12.5	4.3	-23.8	25.0	-33.3	**-22.8**	**-4.6**
商品・サービスの販売価格	47.1	50.0	27.8	18.8	26.1	38.1	33.3	33.3	**31.9**	**27.3**
原材料等の仕入れ価格	100.0	95.0	72.2	81.3	69.6	90.5	83.3	62.5	**81.9**	**72.8**
生産・販売などの設備	17.6	5.0	5.6	0.0	8.7	9.5	20.8	16.7	**9.1**	**18.2**
従業員数	76.5	75.0	72.2	56.3	52.2	52.4	62.5	58.3	**59.1**	**63.7**
うち臨時・パート	5.9	-25.0	22.2	0.0	-4.3	-19.0	0.0	-16.7	**-18.2**	**-13.6**
県内需要（売上）	58.8	25.0	38.9	18.8	17.4	9.5	50.0	-4.2	**4.6**	**13.7**
県外需要（売上）	58.8	25.0	50.0	6.3	26.1	4.8	45.8	-20.8	**9.1**	**13.7**
海外需要（売上）	52.9	25.0	44.4	6.3	30.4	-4.8	45.8	-20.8	**9.1**	**9.1**

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

■医療・福祉BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 （見通し）	**10-12月 実績**	**1-3月 （見通し）**
景況BSI	-25.0	-23.5	-29.4	0.0	0.0	5.0	-10.5	10.5	**0.0**	**11.1**
売上高	-18.8	-17.6	-17.6	5.3	11.1	-5.0	15.8	5.3	**27.7**	**11.1**
経常利益	-25.0	-35.3	-35.3	10.5	-16.7	-20.0	0.0	-15.8	**-11.1**	**-5.5**
商品・サービスの販売価格	12.5	-11.8	17.6	10.5	5.6	-5.0	15.8	10.5	**11.1**	**22.2**
原材料等の仕入れ価格	68.8	52.9	58.8	52.6	27.8	65.0	52.6	36.8	**55.6**	**55.6**
生産・販売などの設備	0.0	5.9	0.0	21.1	0.0	15.0	10.5	10.5	**0.0**	**0.0**
従業員数	50.0	41.2	64.7	52.6	50.0	45.0	73.7	47.4	**72.2**	**66.7**
うち臨時・パート	-18.8	0.0	-23.5	-5.3	11.1	5.0	10.5	-10.5	**-11.1**	**0.0**
県内需要（売上）	-12.5	0.0	-11.8	10.5	5.6	5.0	10.5	-5.3	**11.1**	**11.1**
県外需要（売上）	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	**0.0**	**0.0**
海外需要（売上）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.0	0.0	0.0	**0.0**	**0.0**

■その他のサービス業BSI

時期	2023年				2024年				2025年	
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 （見通し）	**10-12月 実績**	**1-3月 （見通し）**
景況BSI	26.0	38.5	11.8	19.7	11.3	19.8	16.5	17.6	**10.4**	**6.5**
売上高	26.0	50.8	16.2	27.9	11.3	16.0	21.2	23.5	**13.0**	**2.6**
経常利益	16.9	29.2	7.4	18.0	1.2	13.6	11.8	17.6	**3.9**	**-6.5**
商品・サービスの販売価格	11.7	29.2	14.7	23.0	25.0	11.1	9.4	17.6	**13.0**	**19.5**
原材料等の仕入れ価格	50.6	60.0	45.6	47.5	42.5	42.0	31.8	34.1	**42.9**	**31.2**
生産・販売などの設備	13.0	9.2	11.8	6.6	13.8	3.7	12.9	14.1	**11.7**	**11.7**
従業員数	53.2	56.9	51.5	45.9	43.8	44.4	45.9	51.8	**45.5**	**50.6**
うち臨時・パート	1.3	4.6	2.9	9.8	6.3	8.6	9.4	3.5	**-9.1**	**-10.4**
県内需要（売上）	16.9	43.1	19.1	19.7	7.5	13.6	14.1	16.5	**10.4**	**1.3**
県外需要（売上）	15.6	10.8	-1.5	16.4	11.3	16.0	7.1	8.2	**3.9**	**-1.3**
海外需要（売上）	11.7	10.8	7.4	6.6	12.5	6.2	9.4	1.2	**6.5**	**1.3**

Copyright ©2025 Kaiho Research Institute, Ltd.

―― 本資料のご利用に際して ――

・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
・ 本資料は、弊社 HP（http://www.kaiho-ri.jp/）においても公表しております。
・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。
TEL：098-987-5250　E-mail：sonshu_segawa@kaiho-ri.jp